

伝える！ つなげる！ ゴースマイル！



小宮の丘

教育目標

学校 HP : <http://hachioji-school.ed.jp/komye/>

〇かしこい子 〇たくましい子 〇ゆたかな子 〇みんなと仲よく生きぬく子

令和4年度 学校だより
八王子市立小宮小学校
発行責任者
校長 安藤 臣一
令和5年1月10日発行
第9号

0学期は、KDD家庭学習で進級の準備をしよう！

校長 安藤 臣一

小宮小学校の保護者の皆様、地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。令和5年の新春を迎え、本校も本日から3学期をスタートいたしました。皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、3学期は、登校日が51日（5年生は52日）と大変短いのが特徴です。ぼんやりしているとすぐに過ぎてしまいます。3学期は別名「0学期」と言われます。進級した次の年度の1学期、2学期をもとに考えると、前年度の3学期は0学期と見ることができるからです。0学期と見ることで、3学期が次の年度に進級するための準備期間であることがよりはっきりします。つまり、すでに令和5年度の準備が始まったということになります。

この3学期の始業式で私は子どもたちに「KDD家庭学習で進級の準備をしましょう」と話をさせていただきました。今年度KDDでスタートした小宮小学校。このKDDの目的の一つが、「家庭学習をKDDでできる子になること」です。授業が先生から与えられる学びであるのに対して、家庭学習は自ら決めて学習することができる主体的な学習です。この家庭学習が「宿題」という与えられるもので終わってはいは、全ての学びが受動的となり、学ぶ楽しさも感じられず、自ら学習する力が身につくことはありません。

学ぶということは本来楽しいものです。楽しいからこそさらに学ぼうというモチベーションが高まり、そのモチベーションが楽しさを広げてくれます。これがKDD学習の姿です。

私は小宮小学校の子どもたちに、この学ぶ楽しさをつかんでもらいたいと強く考えています。ただ、学習を始める低学年からKDD学習を行うことは難しいので、右のようにKDD家庭学習の系統性を考えました。

今の自分に足りない知識は一人一人違います。「わからない」は誰の

せいでもありません。自分の責任です。だから次の学年への進級を目指し、自分の「わからない」を「わかる」に変える学習、KDD学習が必要なのです。

まだまだ寒い日が続きます。コロナ、インフルエンザに気をつけながら、元気に通う子どもたちを教職員一同全力で応援してまいります。保護者、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。



- 1・2年生…宿題をしっかりできる子になろう
- 3・4年生…宿題とKDD学習が少しできる子になろう
- 5年生…計画的に宿題とKDD学習ができる子になろう
- 6年生…宿題がなくても計画的にKDD学習ができる子になろう

【黙食の解除について】

本日付で市教育委員会より「黙食の解除」についての通知が発出されました。本校はこの通知を受け、市教委の方針に則り給食の指導を行ってまいります。

具体的には、感染対策をとりながら、各学年の発達段階に合わせて徐々にすすめてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

